

BloxOne Threat Defense

DNSレイヤでのネットワークセキュリティ

1 DNSセキュリティによりNW全体を保護
インターネットアクセスの最初のステップであるDNSにて不正通信をブロック

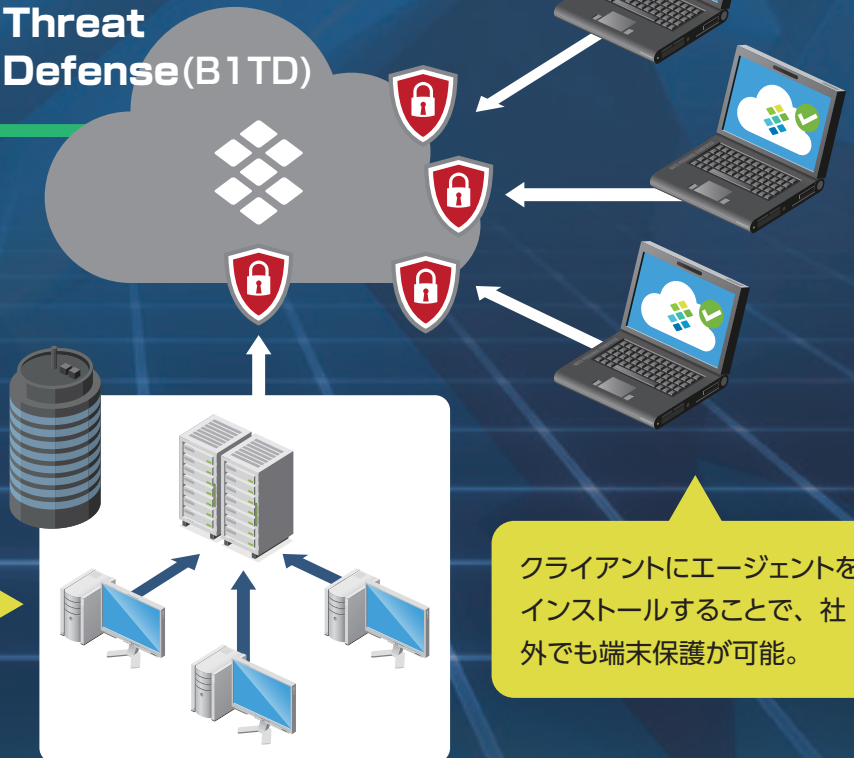
2 振る舞い検知によるDNSトンネリング対策
WEB / メールセキュリティでは検出できないDNSトンネリング攻撃をブロック

3 Infobloxによる感染端末特定
InfobloxのDDI機能により内部感染した端末の特定時間、コストを削減

クラウドよりフィードをダウンロードし、
オンプレ版 Infoblox で防御を実施



BloxOne
Threat
Defense (BITD)



既存の DNS キャッシュサーバ
(BIND 等) から DNS クエリをフォ
ワードすることで社内環境はエーজে
ントレスで防御が可能。

クライアントにエージェントを
インストールすることで、社
外でも端末保護が可能。

こんな要望 / お悩みございませんか？

- ① DNS/DHCPをGUIで管理したい
- ② BINDの脆弱性対応に困っている
- ③ 複数のDNS/DHCPサーバを統合管理したい
- ④ エクセルでのIP管理から脱却したい
- ⑤ DDoS/キャッシュポイズニング対策を行いたい



Trinzic DDI シリーズ (オンプレ / 仮想)

- GUIによるDNS/DHCP管理
- パッチの一括適用
- Gridによる複数サーバの統合管理



Network Insight (オンプレ / 仮想)

- 固定IPの検出、管理
- スイッチ等のポート情報収集*
- 機種名、OSバージョンなどの情報収集*

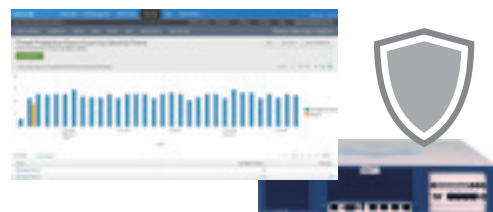
※対応メーカーのみ



Advanced DNS Protection (オンプレ / 仮想)

- DDoS/キャッシュポイズニング攻撃からの防御
- TrinzicDDIにライセンス追加で対応可
- レポートによる可視化*

※別途レポートサーバが必要



MACNICA

Infoblox 製品担当

☎ 045-476-2010 ✉ infoblox-sales@macnica.co.jp